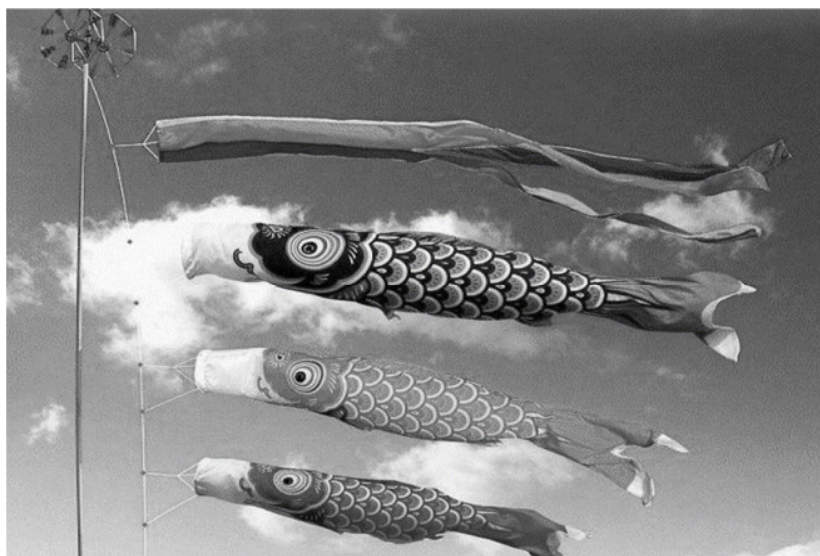




2018年5月号

～ 目 次 ～

みのわマック支える会主催のBBQに参加・・・	2
おしらせ・・・・・・・・・・・・・・・・	3
端午の節句の豆知識・・・・・・・・	4
スケジュール・・・・・・・・	5
はらたち日記・・・・・・・・	6
今一度マックの活動を考える・・・	7
会計報告・・・・・・・・	8



『みのわマック支える会主催BBQに参加して』

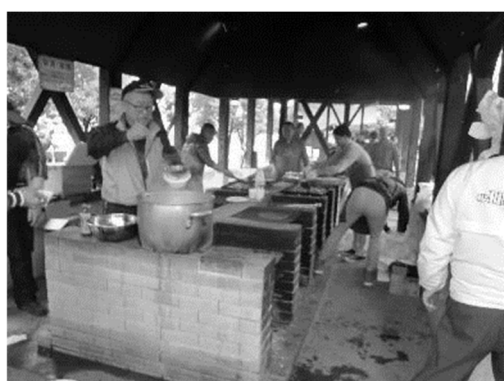
4月21日（土）汗ばむくらいの初夏の陽差しでした。仲間と共に準備をし、仲間と共に美味しく頂き、仲間と共にミーティング。仲間の中での充実した楽しい時間を過ごして来ました。



「なかなか上手く切れないネエ」



「だいじょうぶ？」
「まっかせなさい！」



「は～い！ 完了！」

みのわマックのみな様、ありがとうございました。

『修了者との交流ソフトボール』

みんな～、『障がい者交流センターグラウンド』に集まれ～

5月3日（祝・木） 13：00～15：00

マックチーム VS 混成チーム

ソフトボールで爽やかな汗をかきましょう！

マック修了者、AAメンバー他、どなたでも参加して下さい。

お待ちしております。

連絡先：さいたまマック（☎048-685-7733）



『17周年感謝の集い』

日時：2018年5月27日（日）10時00分～15時30分

場所：さいたま市産業文化センター（参加費無料）

日頃ご協力を頂いております関係者の方々、ご家族の皆様、
そして、多くの仲間のご来場をお待ちしております。

なお、マック通所者・修了者の合唱もあります。是非、ご参加ください。

『合同宿泊研修会』

日時：2018年7月14（土）・15（日）、1泊2日

場所：見附市立海の家 海海ハウス

住所：新潟県長岡市寺泊郷本188-1

今年も新潟マック・秋田マック・さいたまマックとAAの仲間達と交流会を予定しております。関係者の方々や、ご家族の皆様、どなたでも参加出来ます。

多数の参加をお待ちしております。

なお、詳細は来月号に掲載します。



★春の彼岸★

3月23日（金）、牡丹餅を頂きました(^^)♪



小豆、きな粉、ごま、ずんだに納豆、そしてお吸い物。
優しい味でとっても美味しかったです。
丁寧に作って頂き、本当にありがとうございました。

★豆知識★ — 端午の節句 —

『端午の節句』は、五が重なることから『重五（ちょうご）の節句』と呼ばれたり、邪気を祓うために菖蒲を飾ったり菖蒲湯に入ったりすることから『菖蒲（尚武）の節句』とも言われます。

日本では、元々は女性が行っていた神事でしたが、菖蒲が尚武に通じることから、たくましく成長することを願う男の子の行事として現在は定着しています。

また、誕生後初めて行われる節句を『初節句』と言い、身内（両親や祖父母）でお祝いを行います。

初節句に合わせて、祖父母から『鯉のぼり』や『鎧兜』『五月人形』などが贈られますが、地域によって「母側の両親が贈る」地域と「父側の両親が贈る」地域に分かれているようで、最近では母方父方の両親が共にお祝い金を包み、それを合わせた額で男の子の両親が購入するというケースも多いようです。

5月のスタッフ渉外活動・自己啓発活動

2日（水）マック・ダルク連絡会	18:30～20:30
5日（土）家族ミーティング（資料使用）	18:00～19:30
8日（火）事例検討 精神科医北野先生他	15:30～17:00
10日（木）久喜すずのき病院	13:30～15:00
15日（火）BB ミーティング	15:00～17:00
17日（木）所沢慈光病院	14:00～15:00
18日（金）済生会鴻巣病院	14:00～15:00
19日（土）家族ミーティング	18:00～19:30
23日（水）県立精神医療センター	14:00～15:00

5月の通所者プログラム

- 1日（火）調理実習（施設内）
- 2日（水）サテライトミーティング（東浦和 喫茶まいむ）
- 3日（木・祝）交流ソフトボール（障害者交流センター）
- 15日（火）特別ミーティング
- 16日（水）サテライトミーティング（東浦和 喫茶まいむ）
- 23日（水）ソフトバレーボール（赤羽体育館）
- 27日（日）さいたまマック17周年感謝の集い（産業文化センター）
- 29日（火）ビジネスミーティング

♪歌の協力のお願い♪

修了者の皆様、『感謝の集い』にて合唱する歌の練習を
土・日曜日の午後に行っております。

皆様のご参加、ご協力をお願い致します。

心から、お待ちしております♥



はらたち日記

「あの人が残してくれた宝物・・遺族の独り言」

影下 妙子

○月○日

「奥さんに自分の時間って有るの？ご主人の点滴を1時間にでも3時間にでも何とでも出来るから、デパートで買い物でもして来たらどうですか？」「ええ～ッ！夫を預けて、お出掛けして良いんですか？」「構わないよ、託児所先生と思って良いんだからね。」と主治医との会話。医者と患者の家族の会話とは思えない、イヤイヤこの世の会話とは思えない。

○月○日

『そんな常識はずれな事を…』と、思いつつ、お言葉に甘えて今日の点滴は午後からにして貰いました。なぜなら午後3時半に『家庭訪問』があるから…。学校の先生をこんなに穏やかにお待ちしていた日が、かつてあったらどうか？先生が帰られてから、託児所クリニックに迎えに行った。

○月○日

家庭訪問から数日後、今度はデパートに行ってみた。デパートでランチをして、デパ地下で買い物を済ませて、託児所クリニックに迎えに行った。こんな時間を過ごさせて貰って良いのだろうか？…心のどこかに罪悪感がありながらも作って頂いた幸せな時間がありがたかった。「夫を助けて下さい！」と、訴え続けていたつもりの私。でもでも、それは違うような気がしてきた。助けられているのは、実は、私ではないのか！

○月○日

「点滴の指す針を『痛い！』と言ったら『奥さんの心はもっと痛いんだよ。』と先生に言われたよ、参ったなあ～」と、夫が帰りの車中で呟いた。『託児所先生、重ね々ありがとうございます。』と、心の中で手を合わせた。しかし夫にも手を合わせた。なぜなら、そんな事を私の側で殊勝に語る夫では無かったんです。今までなら、『奥さんの心はもっと痛いんだよ。』って先生が言っていたけど、お前は、あの男に何を相談したんだあ～～～ッ。俺の何を言ったんだあ～～～ッ。」と、私を殴っていた夫だったんだもの。

どうしたんだろう？何が夫の中で起こったんだろう？？私の心の中に今まで味わったことがない『ざわつき』が湧き上がって来た。

今一度、マックの活動を考える パートⅢ

「さいたまマック便り」編集委員会

前号に掲載した行動倫理基準 1、そして、それに続く行動倫理基準 2 は、回復支援施設マックとして利用者を「尊厳を持った一人の人間」として受け容れる大切さを、あらためて規定した項目です。

2 利用者が安心できる居場所（施設）づくりを行い、無差別平等の精神で回復への手助けを行う。

いつの間にか家族や友人そして社会のなかに「安心の場」を失ってしまった人たち、マック施設を訪れる人たちはアルコール依存症を中心とするアディクションに囚われた結果、物理的にも内面的にも自分が居られる「安心の場」を失ってしまっています。

訪れる者にとって、安全で安心できる居場所として感覚的に受け入れられる場が必要です。そこは、仲間意識に包まれた雰囲気の中に「回復への希望」が漂い、回復プログラムに出会える場として機能していなければなりません。

マック施設は利用者を「人をして人たるに値する存在」として受け入れます。たとえ、利用者の国籍、宗教・信条、性別、社会的身分、門地、そして家族の有無、経済状態、経歴等々に違いがあろうとも、違いのあることを認め、誰をも平等に受け入れながら回復プログラムの提供を行います。

このようにマックグループは「人間としての尊厳」を尊重し、社会に開かれた存在として施設運営を図ります。そのことから、例えば、マックグループは「特定の施設団体と密接な関係があるようなこと」や「特定の政治勢力（団体）との結び付きがあるようなこと」の裏書を与えてはならないことが導き出されます。つまり、それらの団体の宣伝目的のためにマック施設の名前が恣意的に利用されてはならないのです。なぜなら、これらに囚われると、訪れる者にとってマック施設の間口が狭まってしまったり、マック施設の自立性が損なわれる可能性が生じたりすることで、マックグループが果たすべき使命とかけ離れていってしまうからです。

つづく

後援会 3 月会計報告

収入の部	会 員 献 金	152,000	支出の部	通 信 費	17,876
	賛 助 会 員	35,000		印 刷 費	6,250
	法 人 会 員	50,000		事 務 費	10326
	会 場 献 金	—		行 事 費	2,635
	雑 収 入	—		雑 費	—
				運営委員会	—
	① 収入合計	237,000		② 支出合計	37,087
			③ 収支差額（①－②）		199,913
			前月繰越金		1,691,652
			次月繰越金		1,891,565

【後援会会員募集】

暖かで家庭的な雰囲気引き付けられて訪れたマック利用者がいます。マックが醸し出す雰囲気は闇夜を照らす灯台の光のようです。この灯を照らし続けるために、私たち後援会はマックと云う灯台を支えています。一人でも多くの方が支えの環に入って頂ければと思います。

お問い合わせは、下記後援会までお願い致します。

発 行：さいたまマック後援会

住 所：〒337-0032 さいたま市見沼区東新井710-33

鎌倉ハイツ1階さいたまマック内

Tel & Fax：048-685-7733

ホームページ：http://www.saitama-mac.com

献金 宛先：さいたまマック後援会＜郵便振替＞

郵便 振替：00100-7-151361 さいたまマック後援会